令和6年度八丈町立大賀郷小学校 授業改善プラン 第1学年

	教科における課題 (□)	身に付けさせたい力 (・)	課題を解決するための取組(○) 具体的な授業改善策(☆)
国語	☐ 文字の定着 ☐ 読む力の育成 ☐ コミュニケーション能力の育成	・文字を書く力・語彙力 ・音読する力 ・話す力、聞く力	<p>○書くことへの抵抗感をなくし、いろいろな言葉に親しんで学習できるようにする。</p> <p>☆教科書や詩、促音や拗音カードの音読に取り組む。</p> <p>☆行事の後の絵日記や振り返りカードなどに取り組む中で、語彙を増やし、自分の思いを文章に書けるよう指導する。</p> <p>☆漢字やひらがな、カタカナのミニテスト、書き順テストを行い、定着を図る。</p> <p>☆YOSARE タイムを活用し、自分で選択したプリントやワークシートで習熟を図る。</p> <p>○教科書の文章をすらすらと声に出して読めるようにするために、毎日音読を実施する。</p> <p>☆音読カードの取組を家庭と協力しながら、毎日実施する。</p> <p>☆「指名読み」、「丸読み」、「段落読み」など誰もが音読できるような授業展開を工夫する。</p> <p>○国語の時間や朝の会や帰りの会、話し合い活動の時間を活用し、自分の思いや考えを伝えられるようにする。</p> <p>○「～です。」「～と思います。」の丁寧な言い方や「どうしてか」というと～だからです。」の理由を伝える言い方の話型を教室に掲示し、定着させる。</p> <p>☆授業の中で感想などをお互いに伝え合う場を設定し、話型を使って意見交流ができるようにする。</p> <p>☆1時間の授業の中で、ペアやグループで話す・聞く機会を設ける。</p>
生活	☐ 興味関心を高める ☐ 体験活動の充実 ☐ 生活力の育成	・関心、意欲 ・体験活動を通じた気付き ・生活力(道具を使う力や観察力など)	<p>○身近な自然、地域、人の様子などに関心をもち、すすんで活動できるように体験活動や交流活動を積極的に取り入れる。</p> <p>☆大賀郷にある教材や、地域の人材を活用し、興味関心が高まる工夫をする。</p> <p>○体験活動のまとめの場を設定する。</p> <p>☆体験活動の中での気付きを「はっけんカード」にまとめ、振り返り、友達同士で伝え合い、気付きの共有ができるようにする。</p> <p>○工作活動や観察の機会を増やす。</p> <p>☆道具を使う工作や手作業を多く取り入れる。</p>

		・情報活用能力	<p>☆五感を使った観察の仕方を推奨する。</p> <p>○タブレット型 PC による観察を行う。</p> <p>☆定期的に写真記録を撮ることで、成長の様子を、自分の手元に残し、整理していく。</p>
算数	☐ 数の概念の定着 ☐ 数学的活動の充実 ☐ 基礎・基本の定着	<p>・数を理解する力</p> <p>・問題文を読み取り、自分で解決する力</p> <p>・計算力</p>	<p>○数の大きさを正確に理解できるようにする。</p> <p>☆具体物を操作したり、数えたりする活動を多く経験させる。</p> <p>○問題文を読み取れるよう読み取り方のポイントを指導する。</p> <p>☆文章問題を簡単な絵やスライドに表したり、数字や問われていることに印をつけたりして理解を深める。</p> <p>○問題解決する時間を確保する。</p> <p>☆個人で自力解決する時間を必ず設定し、考え方を発表し合うことを通して、理解を深める。</p> <p>○計算演習の時間を設定し、習熟を図る。</p> <p>☆大賀郷タイムでたし算、ひき算を中心に反復練習をする。形成プリントを活用する。</p> <p>☆計算練習の取組を家庭に協力していただき、実施する。</p> <p>☆自分で選択したプリントやワークシートで、習熟を図る。</p>
図工	☐ 基礎的な知識・技能の育成	<p>・技能力</p> <p>・はさみやのりなどの道具の使い方</p>	<p>○導入で自由な発想を得られるように、提示の仕方を工夫する。</p> <p>○色々な表現法が体験できるように指導計画を立てる。</p> <p>○自由に発想し、膨らませるような雰囲気作りをする。</p> <p>☆クレヨンなどの基本的な使い方を身に付けさせ、色々な表現方法を示す。</p> <p>☆はさみやのりの使い方や、手でちぎる、折る技法について経験を積ませる。</p> <p>☆2学期以降は、絵の具を使い、スタンプや筆の使い方を体験できるようにする。</p>
音楽	☐ 基礎基本の学力	<p>・正しい音程で歌う力</p> <p>・美しい音色で演奏する力</p>	<p>○常時活動の内容を充実させる。</p> <p>☆歌唱やリズムあそびを常時活動として取り入れ、正しい音程とリズム感を身に付けさせる。</p> <p>☆体を動かす活動を取り入れ、音楽を体全体で感じ取れるようにする。</p> <p>○音色に注目させる活動を行う。</p> <p>☆互いの歌声を聴き合ったり、様々な楽器の演奏方法を試したりする活動を通して、音色への関心をもたせる。</p>

<p>体 育</p>	<p>☐意欲的に取り組む 態度の育成</p> <p>☐体力の向上</p> <p>☐コミュニケーション 能力の育成</p>	<p>・めあてに向かって運動 する力</p> <p>・走る力や投げる力を中 心とした体力</p> <p>・友達と関わる力</p>	<p>○めあてをもって運動に取り組む。</p> <p>☆毎時間のめあてを確認し、運動を行い、返りを行う。</p> <p>☆学習カードや掲示資料を充実する。</p> <p>○運動量を確保する。</p> <p>☆基本的な動き(走る・投げる・蹴るなど)をたくさん経 験させ、バランスよく取り組む。</p> <p>☆授業の中でも、年3回の体力向上月間と連動して運動 に取り組む。</p> <p>○運動を通じて、見合う、褒め合う、学び合う学習習慣を 身に付けさせる。</p> <p>○友達の動きや、体の動かし方にも興味をもつ。</p> <p>☆チームで話し合ったり、タブレット型 PC を活用して動き を確認したりして、振り返りを十分に確保する。</p>
----------------	---	--	--